

保健学科教育学修プログラム

看護学専攻

令和4年度後期

1年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和4年度 授業時間配当表(保健学科看護学専攻1年次)

		前 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	主題:保健医療概論		コミュニケーション英語A	教養科目	教養科目	主題:保健医療概論		コミュニケーション英語A	教養科目	教養科目	
2	人体の構造と機能Ⅰ	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)	人体の構造と機能Ⅱ	看護学原論	人体の構造と機能Ⅰ	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)	人体の構造と機能Ⅱ	看護学原論	
3	教養科目	主題:発達心理学	基幹:生命倫理	キャリア入門	情報リテラシ	教養科目	主題:発達心理学	基幹:生命倫理	キャリア入門	情報リテラシ	
4	人間発達と健康論	独/仏/中/韓		健康スポーツ科学実技	コミュニケーション英語B	人間発達と健康論	独/仏/中/韓		健康スポーツ科学実技	コミュニケーション英語B	
5			教養科目	教養科目				教養科目	教養科目		

		後 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	主題:社会福祉		実践英語B		健康生活支援実習	主題:社会福祉		実践英語B		健康生活支援実習	
2	教養科目(人文・社会)/自然分野:物理学(物理学入門Ⅱ)	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)/自然分野:化学(化学C)	コミュニケーション法	健康生活支援実習	教養科目(人文・社会)/自然分野:物理学(物理学入門Ⅱ)	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)/自然分野:化学(化学C)	公衆衛生看護学Ⅰ	健康生活支援実習	
3	教養科目/物理学実験演習	栄養と代謝	化学実験演習	生活援助論演習Ⅰ	看護実践過程基盤演習	教養科目/物理学実験演習	栄養と代謝	化学実験演習	生活援助論演習Ⅰ	看護実践過程基盤演習	
4	物理学実験演習	独/仏/中/韓	化学実験演習	生活援助論演習Ⅰ	人体の構造と機能Ⅲ	物理学実験演習	独/仏/中/韓	化学実験演習	生活援助論演習Ⅰ	研究成果活用法	
5		実践英語A		特別講義Ⅰ			実践英語A				

生命・検査との合同講義

検査との合同講義

令和4年度 学年暦七曜表

(鳥取地区)

		前 期							
		日	月	火	水	木	金	土	
4月							1	2	4/6 入学式 4/7 学部別オリエンテーション
		3	4	5	6	7	8	9	
		10	11	12	13	14	15	16	
		17	18	19	20	21	22	23	
5月		24	25	26	27	28	29	30	5/30 水曜日の振替授業
		1	2	3	4	5	6	7	
		8	9	10	11	12	13	14	
		15	16	17	18	19	20	21	
6月		22	23	24	25	26	27	28	6/1 鳥取大学記念日 6/4 予備日 6/13 予備日
		29	30	31					
		5	6	7	8	9	10	11	
		12	13	14	15	16	17	18	
7月		19	20	21	22	23	24	25	7/19 月曜日の振替授業 7/30 予備日
		26	27	28	29	30			
		3	4	5	6	7	8	9	
		10	11	12	13	14	15	16	
8月		17	18	19	20	21	22	23	8/10 予備日
		24	25	26	27	28	29	30	
		31							
		1	2	3	4	5	6		
9月		7	8	9	10	11	12	13	9月下旬 持続性社会創 生科学研究科学学位記授 与式
		14	15	16	17	18	19	20	
		21	22	23	24	25	26	27	
		28	29	30	31				

		後 期							
		日	月	火	水	木	金	土	
10月								1	10月上旬 持続性社会創 生科学研究科入学式
		2	3	4	5	6	7	8	
		9	10	11	12	13	14	15	
		16	17	18	19	20	21	22	
11月		23	24	25	26	27	28	29	11/1 木曜日の振替授業 11/12 予備日
		30	31						
		6	7	8	9	10	11	12	
		13	14	15	16	17	18	19	
12月		20	21	22	23	24	25	26	12/1 予備日
		27	28	29	30				
		4	5	6	7	8	9	10	
		11	12	13	14	15	16	17	
1月		18	19	20	21	22	23	24	1/13 大学入学共通テスト 試験準備のため休講 1/28 予備日
		25	26	27	28	29	30	31	
		1	2	3	4	5	6	7	
		8	9	10	11	12	13	14	
2月		15	16	17	18	19	20	21	2/3 推薦入試による休講 2/9 金曜日の振替授業 2/10 予備日
		22	23	24	25	26	27	28	
		29	30	31					
		5	6	7	8	9	10	11	
3月		12	13	14	15	16	17	18	3/18 卒業式
		19	20	21	22	23	24	25	
		26	27	28	29	30	31		
		5	6	7	8	9	10	11	

前期セメスター授業期間(4/11~8/10)

後期セメスター授業期間(10/3~2/10)

第1Q(4/11~6/13)

第2Q(6/14~8/10)

第3Q(10/3~12/1)

第4Q(12/2~2/10)

振替授業日

予備日(予備日は、気象警報の発令等により休講となった授業等の実施にあてる。)

【令和4年度試験期間:参考】

学期	試験期間	対象科目
前期	6月6日(月)~6月10日(金)	第1Q科目
	8月3日(水)~8月9日(火)	前期セメスター科目・第2Q科目
後期	11月24日(木)~11月30日(水)	第3Q科目
	2月2日(木)~2月9日(木)	後期セメスター科目・第4Q科目

保健学科看護学専攻1年次目次

後期

	区分	授業科目名	
必修	専門科目	栄養と代謝 5
必修	専門科目	コミュニケーション法 6
選必	専門科目	人体の構造と機能Ⅲ 7
必修	専門科目	公衆衛生看護学Ⅰ 8
必修	専門科目	看護実践過程基盤演習 9
必修	専門科目	生活援助論演習Ⅰ 10 ~ 11
必修	専門科目	健康生活支援実習 12 ~ 13
必修	専門科目	研究成果活用法 14
選択	専門科目	特別講義Ⅰ 15

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

栄養と代謝

到達目標: 生体構成分子を化学的に理解するとともに、糖質、たんぱく質、脂質の消化、吸収および細胞内代謝を理解する。

科目責任者(所属): 片岡 英幸(成人・老人看護学)

連絡先: hkataoka☆tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/4(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	生化学と栄養の概要	上田 悦子	生体制御学	栄養生化学の概要に関する確認問題を解き、その内容を理解する。	栄養素、日本人の食事摂取基準、ライフステージと栄養、生体分子
2	10/11(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	アミノ酸、タンパク質	上田 悦子	生体制御学	予習: 教科書のアミノ酸、タンパク質に関する箇所を読んでおく。 復習: 確認問題でその内容を理解する。	アミノ酸、両性イオン、等電点、ペプチド結合、一次構造、二次構造、 α ヘリックス、 β 構造、三次構造、四次構造、変性
3	10/18(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	酵素	上田 悦子	生体制御学	予習: 教科書の酵素に関する箇所を読んでおく。 復習: 確認問題でその内容を理解する。	酵素活性、基質、反応速度、補酵素、補因子、ミカリス定数、競合阻害、非競合阻害、不競合阻害、アロステリック酵素、アイソザイム
4	10/25(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	糖質	上田 悦子	生体制御学	予習: 教科書の糖質に関する箇所を読んでおく。 復習: 確認問題でその内容を理解する。	単糖類、オリゴ糖類、多糖類、異性体、誘導体、グルコサミノグリカン、プロテオグリカン
5	11/8(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	脂質	上田 悦子	生体制御学	予習: 教科書の脂質に関する箇所を読んでおく。 復習: 確認問題でその内容を理解する。	単純脂質、複合脂質、飽和脂肪酸、不飽和脂肪酸、過酸化脂質、トリアシルグリセロール、リン脂質、ステロイド、リポタンパク質
6	11/15(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	生体膜	上田 悦子	生体制御学	予習: 教科書の生体膜に関する箇所を読んでおく。 復習: 確認問題でその内容を理解する。	生体膜、脂質二重層、リン脂質、エンドサイトーシス、エキソサイトーシス、受動輸送、能動輸送、受容体
7	11/22(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	核酸	上田 悦子	生体制御学	予習: 教科書の核酸に関する箇所を読んでおく。 復習: 確認問題でその内容を理解する。	ヌクレオチド、ヌクレオチド、リボース、デオキシリボース、DNA、mRNA、tRNA、rRNA、塩基対
8	11/29(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	ビタミン、無機質	上田 悦子	生体制御学	予習: 教科書のビタミン、無機質に関する箇所を読んでおく。 復習: 確認問題でその内容を理解する。	ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンK、ビタミンB群、ビタミンC、過剰症、欠乏症、主要無機質、微量元素
9	12/6(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	エネルギー代謝	上田 悦子	生体制御学	予習: 教科書のエネルギー代謝に関する箇所を読んでおく。 復習: 確認問題でその内容を理解する。	高エネルギー化合物、ミトコンドリア電子伝達系、酸化的リン酸化、酸化還元酵素、活性酸素、酸素ラジカルスカベンジャー
10	12/13(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	糖の代謝	片岡 英幸	成人・老人看護学	糖の代謝について予習する。配付資料の範囲を復習する。	解糖系、クエン酸回路、糖新生、ペントースリン酸回路
11	12/20(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	脂質の代謝	片岡 英幸	成人・老人看護学	脂質の代謝について予習する。配付資料の範囲を復習する。	リポ蛋白、コレステロール、脂肪酸、 β 酸化、リン脂質
12	1/10(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	アミノ酸の代謝	片岡 英幸	成人・老人看護学	アミノ酸の代謝について予習する。配付資料の範囲を復習する。	アミノ酸、脱アミノ、尿素回路
13	1/17(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	核酸の代謝、DNA複製、修復	片岡 英幸	成人・老人看護学	核酸の代謝、染色体と遺伝情報、DNA複製、修復について予習する。配付資料の範囲を復習する。	プリン環、ピリミジン環、de novo合成、サルベージ経路
14	1/24(火)	3	A20	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	転写、翻訳、タンパク質の合成	片岡 英幸	成人・老人看護学	転写、翻訳、タンパク質の合成、遺伝子発現の調節について予習する。配付資料の範囲を復習する。	転写、翻訳、タンパク質合成
15	1/31(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔 (オンデマンド学習)	まとめ	片岡 英幸	成人・老人看護学	栄養と代謝全般について理解する。	栄養と代謝全般

教育ブランドデザインとの関連: 2、3

学位授与の方針との関連: 1

授業のレベル: 2

評価: 定期試験の結果により評価する。

各担当者が出題し、それぞれの配点は担当時間に比例するよう配分する。

実務経験との関連: 臨床経験のある医師がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う

教科書: 1. 生化学(新スタンダード栄養・食物シリーズ)(東京化学同人)

参考書: 1. シンプル生化学(南江堂) 2. はじめの一歩の生化学・分子生物学(羊土社) 3. 基礎からしっかり学ぶ生化学(羊土社)

コミュニケーション法

到達目標:コミュニケーションの理論とその実践的な活用方法を身につける。

科目責任者(所属):菊池 義人(臨床心理学)

連絡先:kikuchip@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座 ・分野・診療	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/6(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	対人的なコミュニケーションの性質	菊池 義人	臨床心理学	予習:コミュニケーションの果たしている役割について考える。 復習:対人的なコミュニケーションの原理や性質についての整理し、有効なコミュニケーションについての理解を深める。	コミュニケーションの性質:情報伝達とメッセージ、やりとりと交換、関係作りと共有、調和と均衡
2	10/6(木)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	人間関係とコミュニケーション	菊池 義人	臨床心理学	予習:人間関係の中でのコミュニケーションについて観察する。 復習:心理学の諸研究を踏まえて対人関係のコミュニケーションの問題について考えてみる。	互酬性、自己開示、コミュニケーションと適応、好悪の感情とそのバランス
3	10/13(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	人間の発達とコミュニケーション	菊池 義人	臨床心理学	予習:人間の発達とコミュニケーションを考えて見る。 復習:関係性の発達という視点でコミュニケーションの発達について整理する。	母子・家族・友人関係、遊び・社会性など関係性とコミュニケーションの発達
4	10/20(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーション	菊池 義人	臨床心理学	予習:人が傷つき、萎縮してしまうのはどのようなコミュニケーションにおいてなのかを考えてみる。 復習:人が傷つき、萎縮するコミュニケーションの理解から、その回復と人を癒し、成長させるコミュニケーションについて考える。	心の痛み(トラウマ)、ダブルバインド、ハイEEなどコミュニケーションに伴うストレスと回復、
5	10/27(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	人の心を癒し、成長させるコミュニケーション	菊池 義人	臨床心理学	予習:心が癒され、成長したと感じるときとはどのような時なのかを考えておく。 復習:心が癒され、成長を促すコミュニケーションの基本原則について整理し、理解する。	安らぐこと、成長すること、カタルシス、癒しの原理、創造的なコミュニケーション
6	11/10(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	対人援助と支援のコミュニケーションの理解	菊池 義人	臨床心理学	予習:人を援助・支援するコミュニケーションについて考える。 復習:心理療法やカウンセリングなど援助的なコミュニケーションについて理解を深める。	心理療法に学ぶ援助的なコミュニケーション、受容・共感、リラクゼーション、シュヴィング法、意識と無意識、自己表現
7	11/17(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	対人援助と支援のコミュニケーションの実践①	菊池 義人	臨床心理学	予習:相手の話をゆっくり聞くことの意味を考える。 復習:臨床的・援助的なコミュニケーションについて傾聴のエクササイズの実験をまとめる。	「ちょっと困ったこと」を話す。受け止めること、受容すること受け答えのエクササイズ。
8	11/24(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	対人援助と支援のコミュニケーションの実践②	菊池 義人	臨床心理学	予習:日常生活や臨床的・援助的な場面での難しいコミュニケーションを考える。 復習:さらに進んだエクササイズ若しくは例題をもとにした応答を考える。	応答のポイント、カウンセリングと臨床・援助場面への応用

教育グランドデザインとの関連:1, 4, 6, 7

学位授与の方針との関連:3, 4

授業のレベル:2~3

評価:講義理解確認のための小レポート、課題レポート

実務経験との関連:心理相談の実務経験のある教員が、コミュニケーション法の講義を行う。

教科書:講義時に資料を配布。

人体の構造と機能Ⅲ

科目到達目標:発生学的視点から人体の構造について学ぶ。

科目責任者(所属):森 徹自(生体制御学)

連絡先: E-mail:mori-t@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/7(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	配偶子形成	森 徹自	生体制御学	精子、卵子の形成を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	減数分裂、染色体
2	10/14(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	発生学総論1	森 徹自	生体制御学	発生第二週までの出来事を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	細胞分裂、着床
3	10/21(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	発生学総論2	森 徹自	生体制御学	発生第三週以降の出来事を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	外胚葉、中胚葉、内胚葉、先天異常
4	10/28(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	発生学総論3	森 徹自	生体制御学	外・中・内胚葉由来の構造物を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	神経管、消化管、体腔
5	11/11(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	心臓の発生	森 徹自	生体制御学	心臓の発生を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	心臓ループ
6	11/18(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	神経系、頭頸部の発生	森 徹自	生体制御学	頭頸部の発生を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	鰓弓、大動脈弓
7	11/25(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	泌尿生殖器系の発生	森 徹自	生体制御学	男女の違いを調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	中腎管、中腎傍管
8	12/8(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	まとめ	森 徹自	生体制御学	講義全体を通じて作成したノートを見返して、復習する。(2時間)	まとめ

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業のレベル:2

評価:小テスト10%、レポート90%

実務経験との関連:無し

教科書:入門人体解剖学 改訂第5版 藤田 恒夫 南江堂

参考書:ラングマン 人体発生学 第10版 安田 峯生 訳 メディカル・サイエンス・インターナショナル

公衆衛生看護学Ⅰ

到達目標:公衆衛生看護活動の理念、歴史の変遷、活動方法の概要を理解する

科目責任者(所属):松浦治代(地域・精神看護学講座)

連絡先:松浦 bmharu9@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	12/8(木)	2	ヒホ ^o クラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	公衆衛生看護の理念と目的	松浦 治代	地域・精神看護学	予習:1. テキスト第1章、第1節公衆衛生看護学の概念の項を読む。図書館、インターネット等から公衆衛生看護活動、保健師活動をキーワードに活動の実際を調べる。保健師の活動の場、活動内容を書き覚えてメモしておく。	ヘルスプロモーション、公衆衛生看護の概念
2	12/15(木)	2	ヒホ ^o クラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	公衆衛生看護活動の概要	金田 由紀子	地域・精神看護学	予習:テキスト第1章、第2節ヘルスプロモーションの項を読み、キーワードをメモしておく。	公衆衛生看護活動の実際、保健師の活動
3	12/22(木)	2	ヒホ ^o クラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	健康・地域保健の概念変遷と公衆衛生看護活動の関連	金田 由紀子	地域・精神看護学	予習:第3節公衆衛生看護の歴史の項を読み、メモしておく。インターネット、図書館の資料から、昭和20年代頃までの保健師活動の実際について記載された雑誌、書籍を読み、活動の特徴をノートにまとめる	保健師活動の歴史、現在の保健師活動
4	1/5(木)	2	ヒホ ^o クラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	市町村等で活躍する先輩保健師から公衆衛生看護活動の実際	中根 翔子	地域・精神看護学	予習:中根保健師への質問を考える。 復習(レポート):講義を聞いての感想をまとめる。	先輩保健師への質問、市町村保健師業務
5	1/5(木)	3	ヒホ ^o クラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	公衆衛生看護活動を展開するために有用なモデルの概要	松浦 治代	地域・精神看護学	予習:テキスト第2章1項地域診断の項、地域診断の概念、地域診断に用いられるモデルの項を読み、キーワード、疑問点をメモする。	プリシードプロシードモデル、コミュニティアズパートナーモデル
6	1/19(木)	2	ヒホ ^o クラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	公衆衛生看護活動展開の基本となる地域診断	松浦 治代	地域・精神看護学	予習:テキスト第2章1項地域診断の項、情報収集、分析の項を読み、疑問点をメモする。	地域診断の方法、プロセス、情報収集(アセスメント)、分析、目標設定、計画立案、評価
7	1/26(木)	2	ヒホ ^o クラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	公衆衛生看護活動の方法:家庭訪問、地区組織活動	松浦 治代	地域・精神看護学	予習:テキスト第3章Ⅰ家庭訪問の項を読み、キーワード、疑問点をメモする。 復習:訪問看護と保健師の実施する家庭訪問の違いについて考える。	家庭訪問、地区組織活動、エンパワメント
8	1/26(木)	3	ヒホ ^o クラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	公衆衛生看護活動の方法:集団健診、健康相談、健康教育、	金田 由紀子	地域・精神看護学	予習:テキスト第3章Ⅱ健康相談、Ⅲ健康教育、Ⅳ健康診査、Ⅴグループ支援の項を読み、キーワード、疑問点をメモする。	検診等事業の実際、行動変容モデル・理論、健康相談、健康教育

教育グランドデザインとの関連:1.2

学位授与の方針との関連:1

授業のレベル:2

評価:総合的理解力を期末試験で評価する。

実務経験との関連:有

教科書:公衆衛生看護学.Jp 第5版 インターメディカル、2020

参考書:国民衛生の動向

その他:

看護実践過程基盤演習

- 到達目標: 対象に価値ある変化をもたらすための健康課題解決過程の基本的な考え方を理解できる。
- 1) 看護の対象となる人(個人)の理解、方向性の明確化、観察、健康課題の判断、看護行為の実施、評価の過程を説明できる。
 - 2) 看護の対象となる人をとりまく環境について理解を深め、必要な支援について説明できる。

科目責任者(所属): 藤原由記子(基礎看護学)・深田美香(基礎看護学)

連絡先: 学務課教務係 me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/7(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	オリエンテーション 健康課題解決能力について	藤原 由記子	基礎看護学	ナイチンゲールの対象論、目的論、方法論について復習する。ヘンダーソンの理論について学習する(60分)	看護過程、援助的人間関係、看護理論
2	10/14(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	青年期の健康生活 発達課題について	藤原 由記子	基礎看護学	発達課題論エリクソンについて学習する(45分)	健康の定義、発達課題論:エリクソンについて
3	10/21(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	事例 大山花子の長男(22歳 左前腕尺骨骨折)の全体像について 状況:サッカー中に、転倒し左腕を骨折した。人にぶつかり転倒した際、頭部を含み全身を打撲していることから、2~3日の検査入院となった。	藤原 由記子	基礎看護学	左前腕尺骨骨折について病態生理、診断や治療方法、合併症、骨折をした人の看護について学習する(60分)	対象の理解 対象の目指す方向性 健康障害の種類、健康段階
4	10/28(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	看護を目的とした対象者にとって必要な観察の視点について	藤原 由記子	基礎看護学	情報をもとにヘンダーソンの理論を活用してアセスメントを行う。関連図を作成し活用する。(60分)	生活過程、生活の場、価値観
5	11/4(金)	3	湖山(C51)	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	健康障害のある対象者の理解	藤原 由記子	基礎看護学	情報をもとにヘンダーソンの理論を活用してアセスメントを行う。関連図を作成し活用する。(60分)	生活過程、生活の場、価値観
6	11/11(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	看護の対象となる人(個人)の理解	徳嶋 靖子	地域・精神 看護学	統合された全体的存在について文章で表現する。(45分)	対象者の心理的側面、霊的側面、身体的側面、社会的側面
7	11/18(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	看護の対象となる人をとりまく環境の理解	徳嶋 靖子	地域・精神 看護学	対象者を取り巻く社会資源について学習する。(30分)	環境、社会資源
8	11/25(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	健康課題の判断	藤原 由記子	基礎看護学	健康課題を明確にし、健康課題に沿った期待される結果を表現する。(60分)	対象が目指す方向、対象者が乗り越える必要のある健康課題
9	12/2(金)	3	湖山(C51)	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	健康課題の判断	藤原 由記子	基礎看護学	目標達成の評価を行うための指標を明らかにする。(60分)	現実的で達成可能な目標、目標達成の評価指標
10	12/9(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	援助方法の計画立案	藤原 由記子	基礎看護学	健康課題に対して必要な援助を立案する。(60分)	対象者理解に基づいた援助方法、適切な観察方法
11	12/16(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	看護行為の実施	藤原 由記子	基礎看護学	対象者に応じた具体的な看護行為について考察する。(45分)	相互作用、看護行為による対象者の反応
12	12/23(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	健康課題の目標達成の評価	藤原 由記子	基礎看護学	目標が達成できたか、目標達成に影響した要因を明らかにする。(60分)	目標達成度、課題(問題)解決過程の評価、看護行為を評価する意義
13	1/6(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	健康課題の目標達成の評価	藤原 由記子	基礎看護学	目標が達成できたか、目標達成に影響した要因を明らかにする。(60分)	目標達成度、課題(問題)解決過程の評価、看護行為を評価する意義
14	1/20(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	看護の方向性達成の評価	藤原 由記子	基礎看護学	実施した看護行為が対象者にとってどのような影響を及ぼしたのかを評価する。(60分)	方向性達成の評価
15	1/27(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	まとめ 価値ある変化をもたらす看護に必要なこと	藤原 由記子	基礎看護学	対象が目指す方向に向かっているかを評価する。(60分)	対象者の理解、対象者と健康課題や目標を共有、援助的人間関係の形成

教育グランドデザインとの関連: 1,2,3,4,5,6,7

学位授与の方針との関連: 1,2,3,4

授業のレベル: 2

評価: 課題60% レポート40%

実務経験との関連: 看護師(保健師)の業務に携わった経緯のある教員が、その経験を活かし、講義・演習を行う

教科書: 講義時に紹介する

- 参考書:
1. 看護学基礎テキスト第1巻 看護学の概念と理論的基盤、日本看護協会出版会、野嶋佐由美編、2012年
 2. 看護学基礎テキスト第2巻 看護の対象、日本看護協会出版会、小山真理子編、2012年
 3. 看護の基本となるもの、日本看護協会出版会、ヴァージニア・ヘンダーソン著、湯横ます・小玉香津子訳、2011年
 4. ヘンダーソンの看護観に基づく看護過程、日総研、焼山和憲、2013年
 5. 看護論と看護過程の展開、照林社、金子道子編著、2002年

生活援助論演習 I

- 科目到達目標:
- ① 看護の基本的機能(環境調整、コミュニケーション、ボディメカニクス、倫理、安全・安楽)を踏まえて、基礎的な日常生活援助技術が実施できる。
 - ② 看護援助の思考プロセスを活用し、根拠にもとづいて日常生活援助を考えることができる。
 - ③ 看護の基本的機能の観点と看護援助の思考プロセスから、日常生活援助における行為の意味について考えることができる。

科目責任者(所属教室): 奥田 玲子(基礎看護学)

連絡先: 教員室 TEL: 0859-38-6303 E-mail: reokd@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/6(木)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	科目オリエンテーション 看護の基本的機能、看護援助の思考プロセス			当該授業部分の教科書を読んでおく。講義後も当日のポイントノート等にまとめ、講義内容の理解を深める。(1.0時間)	看護の基本的機能(環境整備、コミュニケーション、ボディメカニクス、倫理、安全・安楽)
2	10/13(木)	3	ヒポクラテス + 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	感染予防を推進する技術 感染症を成立させる要素と成立過程 手指衛生・個人防護具の着脱			当該授業部分の教科書を読み、動画で手指衛生、個人防護具着脱の手順を確認しておく。演習後も当日のポイントを確認し、技術の習得に励む。(2.0時間)	感染成立の要素、感染経路、感染予防策、手指衛生(流水による手洗い・擦式消毒)、個人防護具の着脱方法
3		4								
4	10/20(木)	3	ヒポクラテス + 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	快適な環境をつくる技術 病室と病床の環境整備 ベッドメイキング			当該授業部分の教科書を読み、動画でベッドメイキングの手順を確認しておく。演習後も当日のポイントを確認し、技術の習得に励む。(2.0時間)	環境の諸要素、病室・病床の環境調整、ベッドメイキング
5		4								
6	11/10(木)	3	ヒポクラテス + 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	医療従事者の安全 ボディメカニクスの原則 ボディメカニクスを活用した体位変換	奥田 玲子 深田 美香		当該授業部分の教科書を読み、動画でボディメカニクスを活用した体位変換の手順を確認しておく。演習後も当日のポイントを確認し、技術の習得に励む。(2.0時間)	ボディメカニクスの原則、力学作用(トルク、作用・反作用、摩擦力)、寝返り・起き上がり、起立・着座動作
7		4								
8	11/17(木)	3	ヒポクラテス + 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	効率的で安楽な動きをつくり出す技術 安楽な体位の保持	笠城 典子 藤原 由記子 山本 陽子		当該授業部分の教科書を読み、仰臥位・側臥位・ファーラー位のポジショニングを確認しておく。演習後も当日のポイントノート等にまとめ、演習内容の理解を深める。(2.0時間)	体位の種類と身体的影響、同一体位による弊害、生理的彎曲、体圧分散、良肢位、安楽な体位の保持(仰臥位、側臥位、ファーラー位)
9		4								
10	12/8(木)	3	ヒポクラテス + 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	食事・栄養摂取を促す技術 経口摂取 基本的留意点	非常勤講師 上灘 紳子		経口摂取の基本的留意点について、看護の基本的機能を踏まえて具体的な行為を考える。演習での経験を振り返り、改善点を課題用紙に整理する。(2.0時間)	食事に関する生理的メカニズム、栄養状態のアセスメント、栄養摂取法の選択、経口摂取法、看護の基本的機能
11		4								
12	12/15(木)	3	ヒポクラテス + 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	排泄を促す技術 床上排泄 基本的留意点	非常勤講師 和田 崇		床上排泄の基本的留意点について、看護の基本的機能を踏まえて具体的な行為を考える。演習での経験を振り返り、改善点を課題用紙に整理する。(2.0時間)	排尿・排便の生理的メカニズム、排尿・排便ニーズ、排泄の援助方法と適応、床上排泄(尿器・便器)、看護の基本的機能
13		4								
14	12/22(木)	3	ヒポクラテス + 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 車椅子/ストレッチャー 移乗・移送 基本的留意点			車椅子/ストレッチャー移乗・移送の基本的留意点について、看護の基本的機能を踏まえて具体的な行為を考える。演習での経験を振り返り、改善点を課題用紙に整理する。(3.0時間)	活動・運動の生理的メカニズム、活動・運動ニーズのアセスメント、車椅子、ストレッチャー、移乗・移送、看護の基本的機能
15		4								
16		5								
17	12/23(金)	1	ヒポクラテス + 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 車椅子/ストレッチャー 移乗・移送 事例を用いた援助			提示した事例について、情報の分析・解釈をもとに必要な援助を判断し、看護の基本的機能を踏まえて具体的な行為を考える。演習での経験を振り返り、行為の意味を考察する。(2.0時間)	車椅子、ストレッチャー、移乗・移送、活動・運動のニーズ、看護援助の思考プロセス、看護の基本的機能
18		2								

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード								
19	1/5(木)	4	ヒョクラテス ＋ 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	身体の清潔を援助する技術 部分浴(足浴) 基本的留意点	奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 藤原 由記子 山本 陽子 非常勤講師 上灘 紳子 非常勤講師 和田 崇	基礎看護学	足浴の基本的留意点について、看護の基本的機能を踏まえて具体的行為を考える。演習での経験を振り返り、改善点を課題用紙に整理する。(2.0時間)	皮膚・粘膜の構造と機能、清潔に関する行為の身体的影響、清潔のコース、足浴、熱放散、看護の基本的機能								
20		5									洗髪 基本的留意点	洗髪 基本的留意点	皮膚・粘膜の構造と機能、清潔に関する行為の身体的影響、清潔のコース、洗髪、熱放散、看護の基本的機能					
21	1/6(金)	1	ヒョクラテス ＋ 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	身体の清潔を援助する技術 洗髪 基本的留意点			奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 藤原 由記子 山本 陽子 非常勤講師 上灘 紳子 非常勤講師 和田 崇	基礎看護学	洗髪 基本的留意点	皮膚・粘膜の構造と機能、清潔に関する行為の身体的影響、清潔のコース、洗髪、熱放散、看護の基本的機能						
22		2											清拭・寝衣交換 基本的留意点	清拭・寝衣交換 基本的留意点	皮膚・粘膜の構造と機能、清潔に関する行為の身体的影響、清潔のコース、清拭、寝衣交換、熱放散、看護の基本的機能			
23	1/19(木)	3	ヒョクラテス ＋ 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	身体の清潔を援助する技術 清拭・寝衣交換 基本的留意点					奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 藤原 由記子 山本 陽子 非常勤講師 上灘 紳子 非常勤講師 和田 崇	基礎看護学	清拭・寝衣交換の基本的留意点について、看護の基本的機能を踏まえて具体的行為を考える。演習での経験を振り返り、改善点を課題用紙に整理する。(2.0時間)	皮膚・粘膜の構造と機能、清潔に関する行為の身体的影響、清潔のコース、清拭、寝衣交換、熱放散、看護の基本的機能				
24		4													提示した事例について、情報の分析・解釈をもとに必要な援助を判断し、看護の基本的機能を踏まえて具体的行為を考える。演習での経験を振り返り、行為の意味を考察する。(2.0時間)	清潔・衣生活のコース、清拭、寝衣交換、看護援助の思考プロセス、看護の基本的機能		
25	1/20(金)	1	ヒョクラテス ＋ 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	身体の清潔を援助する技術 清拭・寝衣交換 事例を用いた援助							奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 藤原 由記子 山本 陽子 非常勤講師 上灘 紳子 非常勤講師 和田 崇	基礎看護学	提示した事例について、情報の分析・解釈をもとに必要な援助を判断し、看護の基本的機能を踏まえて具体的行為を考える。演習での経験を振り返り、行為の意味を考察する。(2.0時間)	清潔・衣生活のコース、清拭、寝衣交換、看護援助の思考プロセス、看護の基本的機能		
26		2															当該授業部分の教科書を読み、体温/脈拍の観察・測定の手順を確認しておく。演習後も当日のポイントを確認し、技術習得に励む。(1.0時間)	ヘルスアセスメント、フィジカルアセスメント、バイタルサイン、呼吸/脈拍/血圧/体温の調節メカニズムと影響因子、体温/脈拍の観察・測定法
27	1/26(木)	4	ヒョクラテス ＋ 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	身体的側面のアセスメント バイタルサイン 体温/脈拍の観察・測定 基本的留意点									奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 藤原 由記子 山本 陽子 非常勤講師 上灘 紳子 非常勤講師 和田 崇	基礎看護学	当該授業部分の教科書を読み、体温/脈拍の観察・測定の手順を確認しておく。演習後も当日のポイントを確認し、技術習得に励む。(1.0時間)	ヘルスアセスメント、フィジカルアセスメント、バイタルサイン、呼吸/脈拍/血圧/体温の調節メカニズムと影響因子、体温/脈拍の観察・測定法
28		5				ベッドメイキング 反復練習												
29	1/27(金)	1	ヒョクラテス ＋ 基礎看護学 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	身体的側面のアセスメント 呼吸/血圧の観察・測定 基本的留意点	奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 藤原 由記子 山本 陽子 非常勤講師 上灘 紳子 非常勤講師 和田 崇	基礎看護学									当該授業部分の教科書を読み、呼吸/血圧の観察・測定の手順を確認しておく。演習後も当日のポイントを確認し、技術習得に励む。(2.0時間)	呼吸/血圧の観察・測定法
30		2																

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:1

評価: 定期試験50%、課題・振り返りシート50%

実務経験との関連: 病院現場における看護実践の経験がある教員、現役の看護師、理学療法士が、各自の経験を活かして、各自の専門分野に関する指導をする。

教科書: ナーシング・グラフィカ 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ コミュニケーション/看護の展開/ヘルスアセスメント、メディカ出版

ナーシング・グラフィカ 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ 看護実践のための援助技術、メディカ出版

参考書: 写真でわかる 基礎看護技術 アドバンス、インターメディカ

写真でわかる 看護のためのフィジカルアセスメント アドバンス、インターメディカ

健康生活支援実習

到達目標: 看護の対象としての(生活者、対象者)とその人の生活観、健康観について理解を深める。対象者の生活観(生活するうえで大切にしていること)、対象者の健康観(健康についての価値観)を知る。

さらに、対象者の生活観や健康観に影響を及ぼす要因(出来事や体験、環境など)を知り、それらの関係性を考えることができる。

1. 看護の対象としての個々人の生活観(生活するうえで大切にしていること)を知る。
2. 看護の対象としての個々人の健康観(健康についての価値観)を知る。
3. 看護の対象としての個々人の生活の場(生活環境)を知る。
4. 生活観、健康観に影響を及ぼす要因(出来事や体験、環境等)を知り、それらの関係性を考えることができる。
5. 看護の対象としての人を、発達段階、身体的・心理的・社会的視点から捉えることができる。

科目責任者(所属): 深田美香(基礎看護学)

連絡先: 教員室TEL:0859-38-6306 E-mail:mikafkd@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード		
1	10/7(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	オリエンテーション	深田 美香 笠城 典子 奥田 玲子 藤原 由記子 山本 陽子 中條 雅美 長谷川 慶幸 金山 俊介 服部 多恵 安部 由紀	基礎看護学	実習要項を熟読し、実習目標、実習内容、実習方法を理解する。(1時間)	生活観、健康観、生活の場(生活環境)、生活観や健康観への影響要因、対象理解		
2	10/7(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)							
3	10/14(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	健康観・生活観とそれに影響する要因 対象理解～発達段階、身体的・心理的・社会的視点					実習経験を振り返り、看護の対象としての(生活者、対象者)とその人の生活観、健康観について理解を深める。対象者の生活観や健康観に影響を及ぼす要因(出来事や体験、環境など)を知り、それらの関係性を考え実習記録に整理する。(2.5時間)	生活観、健康観、生活の場(生活環境)、生活観や健康観への影響要因、対象理解
4	10/14(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)							
5	10/21(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	入院して療養生活を送っている人の健康観・生活観とそれに影響する要因 対象理解～発達段階、身体的・心理的・社会的視点					実習経験を振り返り、看護の対象としての(生活者、対象者)とその人の生活観、健康観について理解を深める。対象者の生活観や健康観に影響を及ぼす要因(出来事や体験、環境など)を知り、それらの関係性を考え実習記録に整理する。(2.5時間)	生活観、健康観、生活の場(生活環境)、生活観や健康観への影響要因、対象理解
6	10/21(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)							
7	10/27(木)	3	ヒポクラテス、セミナールーム1・2、261・262、ATU8・9・10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	家で生活しながら病気治療をしている人の健康観・生活観とそれに影響する要因 入院して療養生活を送っている人の健康観・生活観とそれに影響する要因				成人・老人看護学	実習経験を振り返り、看護の対象としての(生活者、対象者)とその人の生活観、健康観について理解を深める。対象者の生活観や健康観に影響を及ぼす要因(出来事や体験、環境など)を知り、それらの関係性を考え実習記録に整理する。(2.5時間)	生活観、健康観、生活の場(生活環境)、生活観や健康観への影響要因、対象理解
8	10/27(木)	4	ヒポクラテス、セミナールーム1・2、261・262、ATU8・9・10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)					母性・小児家族看護学		
9	10/28(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	入院して療養生活を送っている人の健康観・生活観とそれに影響する要因 対象理解～発達段階、身体的・心理的・社会的視点				地域・精神看護学	実習経験を振り返り、看護の対象としての(生活者、対象者)とその人の生活観、健康観について理解を深める。対象者の生活観や健康観に影響を及ぼす要因(出来事や体験、環境など)を知り、それらの関係性を考え実習記録に整理する。(2.5時間)	生活観、健康観、生活の場(生活環境)、生活観や健康観への影響要因、対象理解
10	10/28(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)							
11*	11/4(金)	1	-	ハターン2遠隔 (オンデマンド学習)	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	家で生活している人の健康観・生活観とそれに影響する要因					実習経験を振り返り、看護の対象としての(生活者、対象者)とその人の生活観、健康観について理解を深める。対象者の生活観や健康観に影響を及ぼす要因(出来事や体験、環境など)を知り、それらの関係性を考え実習記録に整理する。(2.5時間)	生活観、健康観、生活の場(生活環境)、生活観や健康観への影響要因、対象理解
12*	11/4(金)	2	-	ハターン2遠隔 (オンデマンド学習)	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)							
13	11/11(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	健康観・生活観とそれに影響する要因 対象理解～発達段階、身体的・心理的・社会的視点					実習経験を振り返り、看護の対象としての(生活者、対象者)とその人の生活観、健康観について理解を深める。対象者の生活観や健康観に影響を及ぼす要因(出来事や体験、環境など)を知り、それらの関係性を考え実習記録に整理する。(2.5時間)	生活観、健康観、生活の場(生活環境)、生活観や健康観への影響要因、対象理解
14	11/11(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	カンファレンス						

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
15	11/18(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	家で生活している人の健康観・生活観とそれに影響する要因	深田 美香 笠城 典子 奥田 玲子 藤原 由記子 山本 陽子 中條 雅美 長谷川 慶幸 金山 俊介 服部 多恵 安部 由紀	基礎看護学	実習経験を振り返り、看護の対象としての人(生活者、対象者)とその人の生活観、健康観について理解を深める。対象者の生活観や健康観に影響を及ぼす要因(出来事や体験、環境など)を知り、それらの関係性を考え実習記録に整理する。(2.5時間)	生活観、健康観、生活の場(生活環境)、生活観や健康観への影響要因、対象理解
16	11/18(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	対象理解～発達段階、身体的・心理的・社会的視点				
17	11/24(木)	3	ヒポクラテス、セミナールーム1・2、261・262、ATU8・9・10	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	家で生活しながら病気治療をしている人の健康観・生活観とそれに影響する要因				
18	11/24(木)	4	ヒポクラテス、セミナールーム1・2、261・262、ATU8・9・10	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	入院して療養生活を送っている人の健康観・生活観とそれに影響する要因				
19	11/25(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	入院して療養生活を送っている人の健康観・生活観とそれに影響する要因				
20	11/25(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	対象理解～発達段階、身体的・心理的・社会的視点				
21	12/9(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	対象理解～発達段階、身体的・心理的・社会的視点				
22	12/9(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	カンファレンス				
23	12/16(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	学習内容の共有 まとめ				
24	12/16(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5～10	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	学習内容の共有 まとめ				
								成人・老人看護学	実習経験を振り返り、看護の対象としての人(生活者、対象者)とその人の生活観、健康観について理解を深める。対象者の生活観や健康観に影響を及ぼす要因(出来事や体験、環境など)を知り、それらの関係性を考え実習記録に整理する。(2.5時間)	生活観、健康観、生活の場(生活環境)、生活観や健康観への影響要因、対象理解
								母性・小児家族看護学	実習を通して学んだことを整理し、レポートにまとめる。(1.5時間)	生活観、健康観、生活の場(生活環境)、生活観や健康観への影響要因、対象理解
								地域・精神看護学	実習を通して学んだことを整理し、レポートにまとめる。(1.5時間)	生活観、健康観、生活の場(生活環境)、生活観や健康観への影響要因、対象理解

教育ブランドデザインとの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 1, 3, 4

授業のレベル: 1

評価: 実習目標の達成度について、実習内容(実習記録、カンファレンス、レポートを含む)により評価する。

実務経験との関連: 看護実践に携わった経験をもつ教員が、専門分野に関する実習を指導する

教科書: 基礎看護学、生活援助論演習の教科書

参考書: 適宜紹介する

その他: 看護学生の臨床実習用損害賠償保険に加入しなければ受講できない。

麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘の抗体価の確認あるいはワクチン接種が終了していないと受講できない。

11月4日は各学生が依頼したインタビュー対象者の都合に合わせて、授業時間外に実施する。

研究成果活用法

到達目標:①研究論文の全体構成が理解できる。

②文献検索の方法が習得できる。

③看護研究と理論と実践のつながりを理解し、研究への興味・関心をもつことができる。

科目責任者(所属):奥田玲子(基礎看護学)

連絡先:教員室 TEL:0859-38-6303 E-mail:reokd@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	12/2(金)	4	湖山(D31)	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	看護研究と看護実践とのつながり	奥田玲子	基礎看護学	資料を読んでおく。講義後も当日のポイントをノート等にまとめ、講義内容の理解を深める。(2.0時間)	看護研究とは、看護実践における看護研究の役割
2	12/9(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	研究論文の構成要素、研究論文の読み方			提示した論文を熟読しておく。講義後も当日のポイントをノート等にまとめ、講義内容の理解を深める。(4.0時間)	研究論文の構成要素、研究論文の読み方
3	12/16(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	文献の検索方法			講義後に、検索エンジンを活用して自分の関心のあるテーマの研究論文を検索し、要旨を提出する。(4.0時間)	検索エンジンの使い方(医中誌web、Cinii、OPAC 他)
4	12/23(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	量的な研究論文の抄読			提示した論文を熟読しておく。講義後も当日のポイントをノート等にまとめ、講義内容の理解を深める。(4.0時間)	研究論文の構成要素、研究論文の読み方
5	1/6(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	質的な研究論文の抄読			提示した論文を熟読しておく。講義後も当日のポイントをノート等にまとめ、講義内容の理解を深める。(4.0時間)	研究論文の構成要素、研究論文の読み方
6	1/20(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	生活援助に関連した研究論文の検索			検索エンジンを活用して、生活援助に関連した研究論文を検索し、要旨を提出する。(4.0時間)	検索エンジンの使い方(医中誌web、OPAC)
7	1/27(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	科学的根拠に基づく看護実践			提示した論文を熟読しておく。講義後も当日のポイントをノート等にまとめ、講義内容の理解を深める。(4.0時間)	研究論文の読み方、看護実践における看護研究の役割
8	2/9(木)	4	湖山(D31)	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	科学的根拠に基づく看護実践			看護実践における看護研究の役割についてレポートにまとめ提出する。(4.0時間)	研究論文の読み方、看護実践における看護研究の役割

教育グランドデザインとの関連:1, 2, 3

学位授与の方針との関連:1, 2, 3

授業のレベル:1

評価:レポート100%

実務経験との関連:臨床経験および看護分野の研究業績がある教員の経験を活かして指導をする。

教科書:随時、授業内容に関連する資料および研究論文を配布する。

特別講義 I

- 到達目標:
1. 看護職とは、看護の対象とは何かについて理解できる。
 2. 看護(職・学)の専門性、役割と活動を理解できる。
 3. 学生自身の看護観を構築する基盤を養うことができる。

科目責任者(所属): 三好 陽子(成人・老人看護学)

連絡先: 202教員室 TEL:0859-38-6312 mail:miyoc.45@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/6(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	ガイダンス 本科目での学び方 看護師の役割と活動の実際: 医療現場で活躍する先輩に聞く	三好 陽子 元井 希	成人・老人看護学 非常勤講師	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する	包括的支援、看護、対象中心、看護師
2	10/13(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	保健師の役割と活動の実際: 地域で活躍する先輩に聞く	林 香奈恵	非常勤講師	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する	保健師
3	10/20(木)	5	ヒポクラテス	対面 (遠隔)	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	助産師の役割と活動の実際: 医療現場で活躍する先輩に聞く 専門看護師の役割と活動の実際: 医療現場で活躍する先輩に聞く	千葉 貴子	非常勤講師	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する	助産師、母性看護専門看護師
4	10/27(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	訪問看護師の役割と活動の実際: 地域で活躍する先輩に聞く	神田 典枝	非常勤講師	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する	訪問看護師
5	11/10(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	認定看護師の役割と活動の実際: 医療現場で活躍する先輩に聞く①	吉野 早苗	非常勤講師	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する	救急看護認定看護師
6	11/17(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	認定看護師の役割と活動の実際: 医療現場で活躍する先輩に聞く②	中村 広大	非常勤講師	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する	感染管理認定看護師
7	11/24(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	大学院生の研究活動の実際: 実務しながら研究活動する先輩に聞く	湊 恵	非常勤講師	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する	大学院、研究
8	12/15(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	まとめ 私の看護観	三好 陽子	成人・老人看護学	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する	看護観

教育グランドデザインとの関連: 1、2、5、7

学位授与の方針との関連: 2、3

授業レベル: 2

評価: 課題レポート100%

実務経験との関連: 看護の臨床経験を持つ教員とジェネラリスト、スペシャリストが連携し、様々な看護(職・学)の役割と活動の実際を学ぶことができるよう講義する

指定教科書: なし

参考書: 適宜提示する

その他: 連絡事項・課題等は、eラーニングシステムmanabaを参照すること